



にこにこ きらきら ゆめにむかって

学校報
第29号

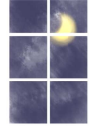
おともがわ

みんなで育む 豊かな心・健やかな体・確かな学力

令和5年度
大仙市立内小友小学校
令和5年11月9日

朝の読み聞かせ

落ち着いた気持ちで一日をスタート!



「ほけっと」さんの読み聞かせ **6年生** [10月31日(火)]



○担当：〇〇 〇〇さん ○絵本：「バスが来ましたよ」

<児童の感想より>

- ・3年生の女の子から始まった親切な行為が10年間も続いたのは、それぞれの人がもつ優しさがあるからだと思いました。このような親切が、これからも受け継がれていってほしいと思いました。



「ほけっと」さんの読み聞かせ **5年生** [11月7日(火)]

○担当：〇〇 〇〇さん ○絵本：「ことばのかたち」

<児童の感想より>

- ・自分の話す言葉が、どんな形になるのか想像してみるのもおもしろいと思いました。
- ・人が傷つくような言葉を言わないよう、言葉の使い方には気を付けたいと思いました。



今年度の読み聞かせも、残すところ1～6年生の各学年1回ずつとなりました。「ほけっと」さんに感謝しながら、このあとの読み聞かせを味わってほしいと思います。

地域にとび出そう!

地域に学ぼう!

最近のフィールドワークから

3年

余目そば処 [11月2日(木)]



「サキホコレ」の

新米が届きました!



今週7日(火)、大曲農業高校さんから秋田米「サキホコレ」が届きました。

9月下旬に大曲農業高校さんの農場で予定していた5年生の稲刈り体験が雨天で中止になったのですが、大曲農業高校さんのご厚意により、農場で収穫したお米を精米し、きれいに袋詰めされた状態で5年生の子どもたちへ直接手渡されました。受け取った5年生の子どもたちは、自宅で家族と一緒においしくいただく予定です。ありがとうございました。



11月7日
ハローの会Ⅱ
オンライン事前交流

11月10日に会おうね!



最高の笑顔で交流できました。

今週7日(火)の昼休みに、明日開催される「ハローの会Ⅱ」に向けて、本校の子どもたちが大曲支援学校の子どもたちとオンラインによる事前交流を行いました。既に、「ハローの会Ⅰ」を6月に行っている間柄であるため、両校の子どもたち同士のオンライン交流は、終始笑顔であふれ、ごく自然な形で進みました。



今週の金曜日に会おうね!

明日の「ハローの会Ⅱ」は、1、4、6年生は本校で、2、3、5年生は大曲支援学校を会場にして行います。「10日(金)に会おうね!」とお互いに声を掛け合っている姿は、何とも微笑ましい限りです。明日、子どもたちの笑顔が再び見られることと思います。

スームイン!内小っ子

おめでとうございます!

第13回ふるさと給食献立
コンテスト

(主催:大田市学校給食協会)



<努力賞> ○○○ ○○さん(5年)
「ほほえみだまことん汁」

※応募総数371点の中から受賞したのは、わずか50点です。

このコンテストは、子どもたちの食育への関心を高めてもらうために、毎年5年生を対象に実施しているもので、本校でも5年生全員がこのコンテストに応募しました。ふるさとの食材を生かした給食の献立を考えることを通して、食育の大切さを知るきっかけになってくれればと思います。

自分の町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金は、身近な地域の福祉をそこに住む住民みんなが応援する運動として、70年以上もの長い間続いています。



本校でも内小っ子委員会が中心になって募金への協力を呼びかけてくれました。たくさんの子どもの協力により、総額10,841円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

校長のつぶやき

小学生が新聞を読んで得られる効果

令和2年度から3年間、本市教育委員会が実施していた「大仙っ子 新聞読もうDAY」(小学3年生から中学3年生の全児童生徒に、月に一度児童生徒用の新聞を配付)が、今年度後期から再開し、本校にも先月から3年生以上の児童分の新聞(読売kodomo新聞)が届いています。



小学生が新聞を読んで得られる効果として、次のようなことが考えられます。

① 知識が豊富になる

小学生のうちから様々なジャンルのニュースに触れることで、知らないことを知る喜びや楽しさが生まれる。

② 読む力が向上して語彙力が付く

たくさん文章を読むことで活字に慣れて、長文を読むことが得意になる。また、新しい言葉がたくさん出てくるため、語彙力が身に付く。

③ 社会に対して関心をもつ

普段の生活では触れない情報を得ることができ、興味や関心の幅が広がる。

④ 学力が上がる

普段から活字を読むことで「読解力」が自然と鍛えられ、問題の意味を正確に理解する力や情報を整理して答えを導き出す力が身に付く。

⑤ 家庭でのコミュニケーションが増える

児童用の新聞は、大人が読んでも十分に楽しめる内容であるため、親子で一緒に読むと共通の話題で会話する時間が増える。

上記①~⑤以外に、他の効果も期待されます。本校で推進している「読書」と併せて「新聞」も活用し、子どもたちの健やかな成長に役立てていきたいと思っています。